

こんちわ新聞

第 3272 号

2016 年
8 月 10 日

慶應労組
四谷支部

働き続けるための あなたの切実な 要求は何ですか？

7月30日土曜日の夕方、紅梅寮前と仮設F棟前で看護師を対象にシール投票を行いました。

夏休み取得期間なので人員は少なく忙しい時期にも関わらず多くの方がシール投票に協力してくれました。

「あなたの切実な要求は？賃金アップ、看護師増員、休暇の取得、育児支援、この4つの項目だったらどこを選びますか？」

「みんなシールをつけたいんだけどいいですか？」という声も多くあり

ましたが、上位は、「賃金アップ」でした。次は、「休暇の取得」と「看護師増員」が並んでいます。



看護師
増員

休暇の
取得

賃金
アップ

育児
支援

今回のシール投票時の皆さんの声です。

★もちろん、賃上げです。昔は住宅手当があったと聞いていますので、復活させて欲しいです。夜勤があるので病院に近い所に住むとなると、かなりの家賃になります。

★看護師が足りません。残業も多いし、休暇も取れないです。人を増やして休みをとりたいです。

★もう疲れしました。ナースを辞めようと思っています。残業も多く、20時過ぎまで働いても残業申請が出来ません。

今回も組合加入が続き仲間が増えました。仲間を増やし、皆で知恵を出し合い、「働き続けられる労働条件」、

「安全でゆきとどいた医療・看護の実現」これが私達の願いです。



労働学校のおさそい

労働組合から、学習会のお知らせです。
9/17～9/19の二泊三日で、毎年恒例の労働学校「御岳教室」があります。
たくさんの仲間が参加する人気の教室です。
働く意義や私たちが暮らしている社会との関係などやさしく学べ、
これからの人生に必ず役に立ちます。
場所は、自然豊かな青梅市の「御岳山の宿坊」が教室です。
学習の合間に近くを散歩して息抜きもできます。
講義の内容はもちろん、山の空気と美味しい食事が魅力です。
参加希望の方は組合事務所に連絡ください。 内線 62020



時間短縮（時短）ママさん時間で帰れない！！

組合は時短取得中の看護師が時間通りに、帰ることができない実態があることをアンケートで把握しました。具体的には、「既に朝からどんなに頑張っても時間通りに終わらない業務量である、帰る時間になっても引き継ぐメンバーがいない、自分もリーダー業務や新人指導があり、とても時短で帰ることができない」というのです。

あるママさん看護師が自分でつけていた3月の残業は11,5時間もあり、時間通り帰れないのならせめて働いた分の残業代をもらいたいとの相談がありました。

団体交渉では、塾当局に実態を把握しているのか、また時間通り帰れない実態をどう改善するのかを質しました。当局は、「時短取得中に残業申請はできない決まりがあり必ず帰さなければいけない。そのことを順守すること、そうでない職場は具体的に人事に伝えるように。」と、看護の職場では患者さんを前に時間になったからと帰れる状況ではないことを理解できていない回答でした。

育児短縮勤務が取得できる期間は現在3才までです。この年令をすぎたらフル勤務になります。この時期のママさんを応援し見守ることで働き続けることにつながり、離職の防止と人員不足の改善になるのではと考えます。人員を含めた支援体制の確立が必要です。



労働組合への加入を！

労働組合は、調査に基づいて職場の実態や声を塾に届け、働く環境を整える、それが結果的に患者さんに安全安心の医療を提供することになると考えています。多くのものが声を上げ、良い環境の職場作りを実現していきましょう。ぜひ多くの教職員の皆さま、労働組合にご加入ください。



納涼会

～お待ちしております～

- 日時 8月19日（金曜日）
- 時間 午後5時～
- 場所 組合事務所 第二校舎1階
- 参加費 1,000円
- 主催 慶応労組四谷支部 内線 62020

